

Reading Skills



読書は、ただ個人の楽しみを満たすものだと思っていませんか？ 確かに読書の大部分は、自分の興味や知識を満たすためのものです。

しかし、読書することで生活や学習に必要なスキルを得ることも可能なのです。

① Building Background Knowledge (予備知識や背景知識を築く)

読書をすることで得る知識があります。学習で得られるような知識もそうですが、誰かの感情だったり、葛藤だったり、悔しさだったり、寂しさだったり、見えないものを感じ、知らなかった感情に気づけるのも読書から得られる知識、経験値と言えます。読書は現実世界を疑似体験できるツールなのです。

同じ本を何度も読み返すとき感じ方が違うのは、予備知識や経験値が上がってきたからなのですね。読書を通じ知識を深め、経験を積み上げていくことで、以前の自分よりレベルアップしていくかもしれません。

② Ask Questions (疑問を持つ)

ミステリー小説が多くの人を惹きつけるのは、読んでいる間に多くの疑問が出てくるからです。

「なぜあの人は、あんなことを言ったのか？」

「なぜ彼は殺されたのか？」

「なんでここにこれが落ちているのか……？」

読んでいるうちに疑問が止まらなくなる。それが読書に夢中になれる秘訣です。読みながら、色々な疑問を持ち、それを解決するために、また新たな本を読んでいく。そうすることで、知識が増えていき、ますます読書が楽しくなっていきます。疑問を持つということは、読書を促進するとともに、自分自身を成長させる大切な要素だとも言えるのです。

You can see anything in reading!



GIGAスクール時代の情報リテラシー

デジタル機器を使った学習にはメリットがありますが、危険を避ける知恵も必要です。

トラブルや危険を回避するための情報リテラシーをしっかりと学び、正しく活用していきましょう！



その他、たくさんの資料があります！

情報リテラシーに関する資料を今月のおススメコーナーにて展示中！

ネットワークに関する小説もあります。ぜひ図書室に来てください。

シークレットイベント開催中！

借りた本に黄金の四葉が入っているかも！
四葉を見つけたひとは、司書のところまで
そっと来てください。プレゼントあります。



今月の Quote

私は、自分がこれまでに読んだすべてのものの一部である。

I am a part of everything that I have

(米国の第26代大統領 / 1858~1919)
セオドア・ルーズベルト

お知らせ

本の位置が変わりました！

図書室に回転式ラックが入りました！ 表紙も見えるようになり、読みたい本を探しやすくなることを期待しています。

ラックが入ったことにより、本の位置が変わりました。

探したい本が見つからない場合、司書のところまで来てください。

募集しています！

図書室では、みなさんが普段行っている日常生活の中のSDGsを募集しています。どんなことに心がけているか教えてください。廊下のボードに、みんなのSDGsを貼りだしています。ぜひ見に来てね。

その他、英語詩を募集中！ 楽しく英語に親しもう！

応募してくれた詩には、イラストをつけて廊下に展示します。

返却期日を守ろう！

返却期限を過ぎている本は、すみやかに返却をお願い致します。